

2006 年度

科目名 文化財学研究指導及び演習（文化財形態論）	対象学科・学年 研究科文財(前)1 回生 研究科文財(後)1 回生	担当者 小林 典子
授業テーマ 文化財学のうち、とくに西欧文化財（絵画、彫刻、建築その他の芸術ジャンル）を中心に研究指導をおこなう。		
授業の概要と目標 西欧文化財のなかから、初期ルネサンス絵画研究史を研究モデルとしてとりあげ、これについての基礎的講義をおこなう一方、各自の研究論文作成へむけての準備にとりくみます。前期授業中に各自研究テーマを設定し、後期授業では選択したテーマについて研究発表をおこないます。資料収集と資料読解技術の向上にも積極的にとりくみたい。		
評価方法 授業への参加意欲や発表 40％ 期末レポート 60％		
テキスト	著者	出版社
参考書 『美術史と美術理論』 その他授業中に適宜指示	著者 木村三郎	出版社 放送大学教材
授業スケジュール・内容 [前期授業] 1.. 開講にあたって：授業プログラムとオリエンテーション 2. 資料検索の実践 3～8. 研究テーマ設定にむけて、研究モデル講義 9～14. 研究テーマ設定にむけて、研究法の学習と実践 15 まとめ [後期授業] 1..開講にあたって：授業プログラムとオリエンテーション 2～14. 研究発表とディスカッション 各自の研究テーマについて発表をおこない、資料の収集やテーマの分析、論の構築法など研究の進め方を検証していく。 15 総括		